

工場のDX化を実現 Manufacturing DX ～OKI本庄工場事例： プロジェクション アッセンブリー システム～



部品の取り出し間違いやポカミスの発生

頻繁に変わる組み立て製品、ライン組替の発生

人手不足や熟練技術者の引退、経験の浅い作業者の教育など

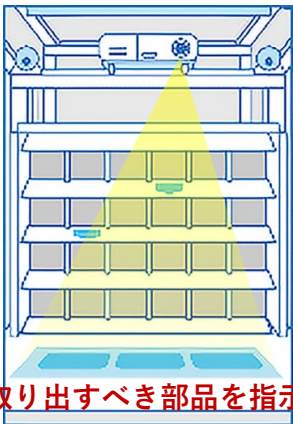


プロジェクションマッピングと画像処理技術を活用することで工程に応じた部品の取出し指示と組立方法をナビゲーションすることで、経験の浅い若年作業者でも熟練者業者と同等の作業を行うことができるため、生産性と生産品質の向上が可能です。

特長/概要

デジタルデータから改善ポイントを可視化することで
製造現場のQCD(品質向上と生産効率向上)を実現できます。

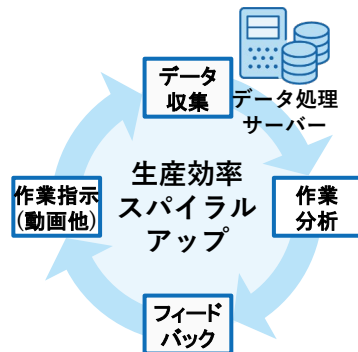
特長 1 作業ミス「ゼロ」化



取り出すべき部品を指示

作業テーブル、棚※1

特長 2 作業結果のデジタルデータ化



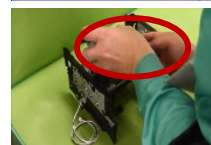
工程改善/製品設計へ反映

特長 3 問題発生箇所の特定

データ解析例※2



データ集計
結果表示

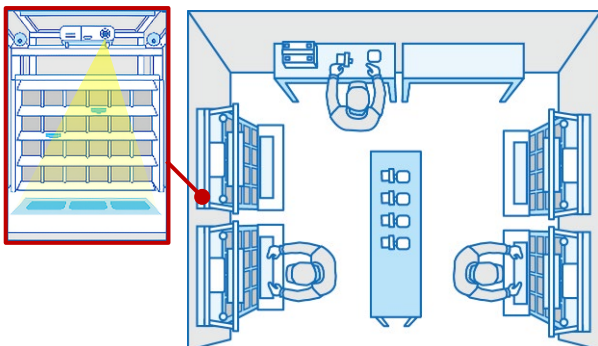


作業映像
確認

本日の目標数	45 台
予定	39 台
実績	38 台
差異	-1 台

※1 お客様でご用意いただく作業台やプロジェクター、PCなどのICT機器と、本ソフトウェアを組合せてご利用いただけます。
※2 本システムに蓄積された作業履歴データの分析活用例となります。BIシステムなどデータ分析ツールは、本システムには含まれません。

利用シーン



- ✓ 配膳作業および時間の**短縮**
- ✓ 組付作業でのポカミス**防止**
- ✓ 移動距離や作業スペースの**削減**
- ✓ 作業記録の入力**自動化**

■お問い合わせ

沖電気工業株式会社
エンタープライズソリューション事業部 SE統括部
インダストリアルソリューションSE部
pas-lp@oki.com
<https://www.oki.com/jp/>

■参考動画

【OKI 動画ライブラリー】
大手メーカー様の事例も紹介、
プロジェクターとカメラによる作業支援システム
<https://video.oki.com/jp/detail/video/6257877781001>

